

# 「with コロナ」における学校の課題 ～ 弁護士兼経営管理修士の視点から～

日時・会場	【大阪】 大阪ガーデンパレス 2020年8月5日(水) 13:00 ~ 16:00	【東京】 東京ガーデンパレス 2020年8月25日(火) 13:00 ~ 16:00
講師	植村礼大氏〔弁護士法人俵法律事務所 弁護士〕	
定員	大阪60名、東京60名 (いずれかご都合のよい会場をお選び下さい。) 新型コロナウイルス感染拡大防止策として、当面の間、定例セミナーには定員を設け、 <b>1法人2名様まで</b> のご参加とさせていただきます。 今後の感染状況によって、 <b>開催中止となる会場が出る可能性があります。</b> 本セミナーは録画し、 <b>本会 Web サイトに動画を掲載いたします(会員限定・無料)</b> 。 セミナー終了後、会員の皆さまに別途 Eメールでご案内いたしますので、ご参加できなかった方は動画をお申込み下さい。	

## プログラム

概要は裏面をご覧ください。

- 第1 学生生活の変容と課題
- 第2 学校法人運営の視点からの課題
- 第3 事業継続、危機管理

## 申込要領

### 申込方法

本会ホームページ( <https://sikeiken.or.jp/> )の「セミナー申込フォーム」からお申込みいただくか、Eメールに必要事項(参加日、学園名、住所、参加者の役職、氏名)をご記入のうえ、お申込み下さい。

申込書に記載された学園名、ご住所、役職名、ご氏名等の個人情報は、参加証・請求書・領収書等の発送のために使用します。

### 参加料

本会の会員は、大阪・東京いずれかご1名様のみ無料です。ただし、追加ご1名様の参加料は5,500円です(消費税込)。追加参加料は、請求書をご確認の上、銀行振込でお納め下さい。(動画のお申込は、会員であれば何名でも無料です。)

### 主催

公益社団法人 私学経営研究会 事務局  
大阪市東淀川区東中島1丁目21番33号 俵ビル3階  
TEL. 06-6321-2666 / FAX. 06-6321-3207  
E-mail: [skkseminar@sikeiken.or.jp](mailto:skkseminar@sikeiken.or.jp)

13:00 ~ 16:00

# 「with コロナ」における学校の課題 ～ 弁護士兼経営管理修士の視点から～

講師 植村 礼大 氏

新型コロナウイルスの緊急事態宣言は解除されましたが、新型コロナウイルスが与えた学校法人経営、学校運営に与えた影響は今後も残存すると思われます。どのような影響が残ると考えられるのか、それに対し、法的課題も含め、どのような課題設定を行うべきなのか、弁護士兼経営管理修士（MBA）取得者から説明します。

## 第1 学生生活の変容と課題

新型コロナウイルスの対応の中で、学生（生徒含む、以下同じ）生活においては、厚労省の新生活様式の浸透、授業等学生生活のありとあらゆる場面におけるオンライン化の加速、SNS の利用の一層の促進等が見られたと考えられます。これらの変化を検討すると共に、学校法人及び学校としての注意点等についてお話しします。

## 第2 学校法人運営の視点からの課題

同様に、学校法人、学校側から見れば、理事会等合議体のオンライン化、遠隔授業の実施、文科省 QA 等への対応といっためまぐるしい変化の半年となりました。また、教育のオンライン化は、より根本的な変革を学校法人及び学校に要求することになるかもしれません。これらの変化、リスク、注意点を検討すると共に、学生や卒業生との共創の重要性を検討していきます。

## 第3 事業継続、危機管理

新型コロナウイルスの発生は、学校法人の在り方を再度見直す機会でもあり、これからは天災や伝染病等に対する備え、その他のリスクマネジメントは必須と言えられると思います。また、少子化に加えて、急激に進むオンライン化の中で、学校法人経営を継続的に見直していく必要があります。これからの学校法人の事業継続、危機管理について検討します。

## 講師紹介

うえむら あやひろ  
植村 礼大 氏〔 弁護士法人 依法律事務所  
弁護士 〕

昭和 54 年生まれ。平成 15 年京都大学法学部卒業。平成 15 年司法試験合格。令和 2 年 3 月関西学院大学大学院経営戦略研究科修了、経営管理修士（専門職）取得。

現在、弁護士法人依法律事務所に所属し、私立学校の法律相談を多数手がけている。

（メール相談実績：2018 年 489 件、2019 年 571 件）

著書に『私学における時間外労働への対応策（改訂版）』（法友社刊）、『注釈私立学校法』（法友社刊・共著）がある。